

## 平成27年度 兵庫自治学会賞・研究発表大会優秀発表者一覧

### 【兵庫自治学会賞】

分科会	発表者及びテーマ	選考理由
第2分科会 教育・福祉	藤本 真里（県立人と自然の博物館） テーマ:「行動する博物館～ひとはくのアウトリーチ事業の実態と今後の展開」	事業の展開における、地元住民とのふれあい、子供たちとのやりとりが、生々しく伝えられ、プレゼンテーション力も優れている。人と自然の博物館の設置目的に照らして、アウトリーチ事業の位置づけおよび今後の展開が解説されればさらに良い。

### 【優秀発表者（4件）】

分科会	発表者及びテーマ	選考理由
第1分科会 地域づくり	中尾 嘉孝（県農業経営課） テーマ:「兵庫県における町並みの保存活用の取組について」	手際よくまとめられ、わかりやすい。特別な建物、町並ではない場合はどうなるのか。さらなる景観の形成を考えるのか（普通のまちなみの維持とか）、残したい特別な景観を活用しながら残す方向を考えるのか、今後の研究に期待。
第3分科会 産業	長谷 朝博（県立工業技術センター） テーマ:「次世代のバイオマス素材であるセルロースナノファイバーの実用化に向けた研究開発による地域産業支援」	技術応用研究としてはパーフェクト。
第4分科会 防災	特定非営利活動法人健康まちづくり推進協会（〈発表者〉鎮静義明・鎮静俊哉） テーマ:「全国学生防災書道展における青少年の防災教育」	防災教育を広め、定着させるツールとして、書道は誰でも参加でき、入りやすいという点で非常に優れている。ぜひ活動を継続していただきたい。
第5分科会 保健・環境	牧 浩之（県立農林水産技術総合センター） テーマ:「近年の気候変動とそれに対応する農業技術の開発」	温暖化が農業に与える影響と対応を普及させるという研究内容をわかりやすく説明できている。今後の研究にも期待したい。